

宗像市総合スポーツセンター整備 ワークショップ 第2回かわら版

平成26年10月17日（金）に宗像市総合スポーツセンター整備第2回ワークショップが開催されました（参加者：ワークショップメンバー11名、その他13名）。先進施設である山口県防府市のソルトアリーナ防府を見学し、施設支配人からの施設概要の説明や質疑応答を受け、第3回ワークショップで新施設への意見・要望を抽出するのに参考にいただきました。

1. 施設概要説明・見学事前質疑応答

13:00～13:20〔20分〕

- ソルトアリーナ防府の施設支配人から、施設の概要の説明と、質疑応答を受けました。施設の良い所・悪い所やアリーナや軽運動室の主な使われ方などを説明いただきました。

- ・駐車場がまったく足りていない。大会時はいつも混雑してしまう。また、利用者の駐車マナーの改善が今後の課題。
- ・バスケやバレーのプロリーグの大会も開催されるが、現在の観客席（1100席）で十分に足りている。
- ・2階のサブアリーナは津波対応の避難場所となっている。



2. 施設見学

13:20～14:40〔80分〕

- 施設支配人に案内いただきながら、ソルトアリーナ防府、武道場、弓道場を見学しました。各スペースの使われ方や特徴などを説明いただきました。



【ソルトアリーナ防府外観】



【武道場（手前）とソルトアリーナ防府（奥）】



【メインアリーナ】



【メインアリーナ】



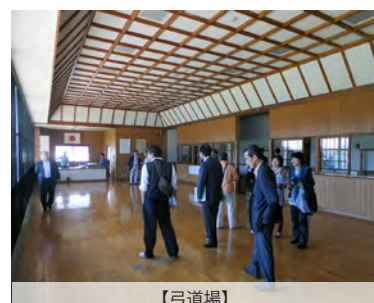
【器具庫】



【観客席】



【観客席】



【弓道場】

3. 質疑応答

14:40～15:00〔20分〕

- 施設見学を終えて、再度、質疑応答を行いました。

Q: 施設を整備するに当たって、何かアドバイスはないか。

A: 大会時の車で来館に対応できるように十分な広さの駐車場を確保したほうがよい。容易に操作できるようなシンプルな音響機材を選定したほうがよい。

Q: これまでに何かトラブルはあったか。

A: アリーナ分割利用時に利用者間でアリーナ分割のルールをめぐってトラブルが発生している。

Q: 特定の競技団体に対する優先的な貸出や利用料の減免はあるか。

A: 市の体育協会主催の大会の場合は利用料の減免がある。一般利用時（練習等）には利用料の減免はない。

※主な質疑応答の内容を記載しています。

Q: 大会時には観客の上・下足の履き替えはどのようにしているのか。

A: 基本的には大会主催者が履き替えのルールを決めているが、出入口でビニール袋を配布していることが多い。

Q: メインアリーナ上部の窓からの採光は行っているか。

A: いつもブラインドを下げたままで、そこから採光することはない。



発行 日：平成26年10月28日
発行・お問い合わせ：宗像市 市民協働・環境部
文化・スポーツ推進課
TEL 0940-36-1540（担当：大塚）
編集・ワークショップ運営：株式会社 東畑建築事務所